



▲▲ 初陣総体での健闘を誓う旭川藤女子チーム

◇旭川藤女子メンバー表

背番	選手名	年齢	身長
4	玉田那奈	①	168
5	菱角木	③	56
6	近井菜莉	③	65
7	吉河美里	③	62
8	福嶋朱夏	③	62
9	伊坂花乃	③	68
10	三浦中	②	68
11	畑中	②	69
12		②	68
13		②	66
14		①	60
15		①	74

【注】白抜き数字は主将

粘りの守備で初戦突破目指す

旭川藤女子



学校創立62年目を迎えた旭川藤女子で、団体競技初の高校総体出場を決めたバスケット部が初の闘いに向けて、練習に熱を入れている。1回戦(2日)は広島観音(広島)対旭川藤女子。就任36年目の伊藤淳子監督は「相手は長身選手2人を擁し4強入りした

選手もいるようですが、全道大会同様、粘り強いディフェンスとチーム一丸のアプローチで初戦突破を目指したい」と抱負を口にした。

初戦突破を目指し実戦練習に励む旭川藤女子の選手たち

伊藤監督は、砂川北高出身。同高と鶴川高野球部監督として春夏合わせ6度の甲子園出場した名将・佐藤茂富氏(74)と親交が深く、佐藤氏が掲げた元氣・本氣・一氣の

が、決勝リーグ3戦全敗。今年は先発平均163・8センチの小型ながら攻守に抜群のチームワークを発揮、ブロッカー・ナメン

「三気野球」の指導理念を自らの指導にも反映。佐藤監督が鶴川在任時に、鶴川合宿も行った。この冬場は市内整骨医院のトレーニング場に週2回、選手を運わせ筋力強化にも力を入れた。玉田那奈主将(3年)は「全国では私たちより大きいチームばかりですが、気持ちと曇りに負けず思い切りコートを走り回りたい」と初陣闘い舞台にかけるチームの思いを代弁した。

小林 聖孝

山梨県の方言で「しっかり」「きちんと」の意味